

【参考資料一覧】

第1章

私たちの水資源

地球上の水の量 [参考：図1-1-1]	3 1
日本の水収支 [参考：図1-2-1]	3 2
世界各国の年平均降水量と一人当たり水資源賦存量 [参考：図1-2-2]	3 3

第2章

北海道の水資源の現況

地域別降水量及び水資源賦存量

[参考：図2-2-1、図2-3-1、図2-3-2、表2-3-1]	3 3
--	-----

道内各地の最近10年間の年間降水量 [参考：図2-2-2]	3 4
---	-----

地域別の都市用水の水源別取水量 [参考：図2-4-1、図2-4-2]	3 4
--	-----

地域別水使用量及び都市用水の水源別取水比率

[参考：図2-4-1、図2-4-2、図3-1-1、図3-1-2]	3 4
--	-----

地域別用途別地下水依存率

[参考：図2-4-1、図2-4-2、図2-4-3、図2-4-4]	3 5
--	-----

既設ダム、建設中・調査中ダム 事業者別内訳 [参考：表2-4-2]	3 5
---	-----

地下水（伏流水、浅井戸、深井戸）のみを水道用水としている市町村

[参考：表2-5-1]	3 6
-----------------------	-----

北海道の上水道事業の取水状況 [参考：図2-5-2]	3 6
--------------------------------------	-----

北海道の簡易水道事業の取水状況 [参考：図2-5-3]	3 6
---------------------------------------	-----

第3章

北海道の水資源の使用状況

生活用水使用量の推移

[参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-1-3、図3-2-1]	3 7
--	-----

生活用水の一人一日平均使用量の推移 [参考：図3-2-2]	3 7
---	-----

振興局別水道普及状況 [参考：表3-2-1]	3 7
----------------------------------	-----

地域別工業用水の水源別取水量

[参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-3-3、図3-3-4]	3 8
--	-----

工業用水淡水補給量の推移 [参考：図3-1-3、図3-3-1]	3 8
---	-----

北海道の業種別1日当たり工業用水淡水補給量（使用量）

[参考：図3-3-2]	3 8
-----------------------	-----

耕地面積の推移 [参考：図3-4-1]	3 9
-------------------------------	-----

農業用水量の推移

[参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-1-3、図3-4-1、図3-4-2]	3 9
---	-----

流雪溝使用水量 [参考：表3-5-1、表3-5-2]	4 0
--------------------------------------	-----

消雪パイプ使用水量 [参考：表3-5-1、表3-5-2]	4 0
--	-----

養魚用水使用量 [参考：表3-5-3]	4 0
-------------------------------	-----

第4章

水資源の有効利用と保全

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量

[参考：図4-2-2、図4-2-4]	4 1
------------------------------	-----

1日当たり工業用水使用量及び淡水の水源別水使用量

[参考：図4-2-2、図4-2-3]	4 4
------------------------------	-----

北海道の森林面積・保安林指定面積・森林の機能区分

[参考：図4-4-1]	4 4
-----------------------	-----

北海道内の地下水関係条例制定状況

[参考：表4-4-1]	4 5
-----------------------	-----

北海道水資源の保全に関する条例に基づく水資源保全地域指定の状況

[参考：表4-4-2]	4 6
-----------------------	-----

その他

道の主な水資源担当部局 [表その他-1]

4 7

地球上の水の量 [参考：図1-1-1]

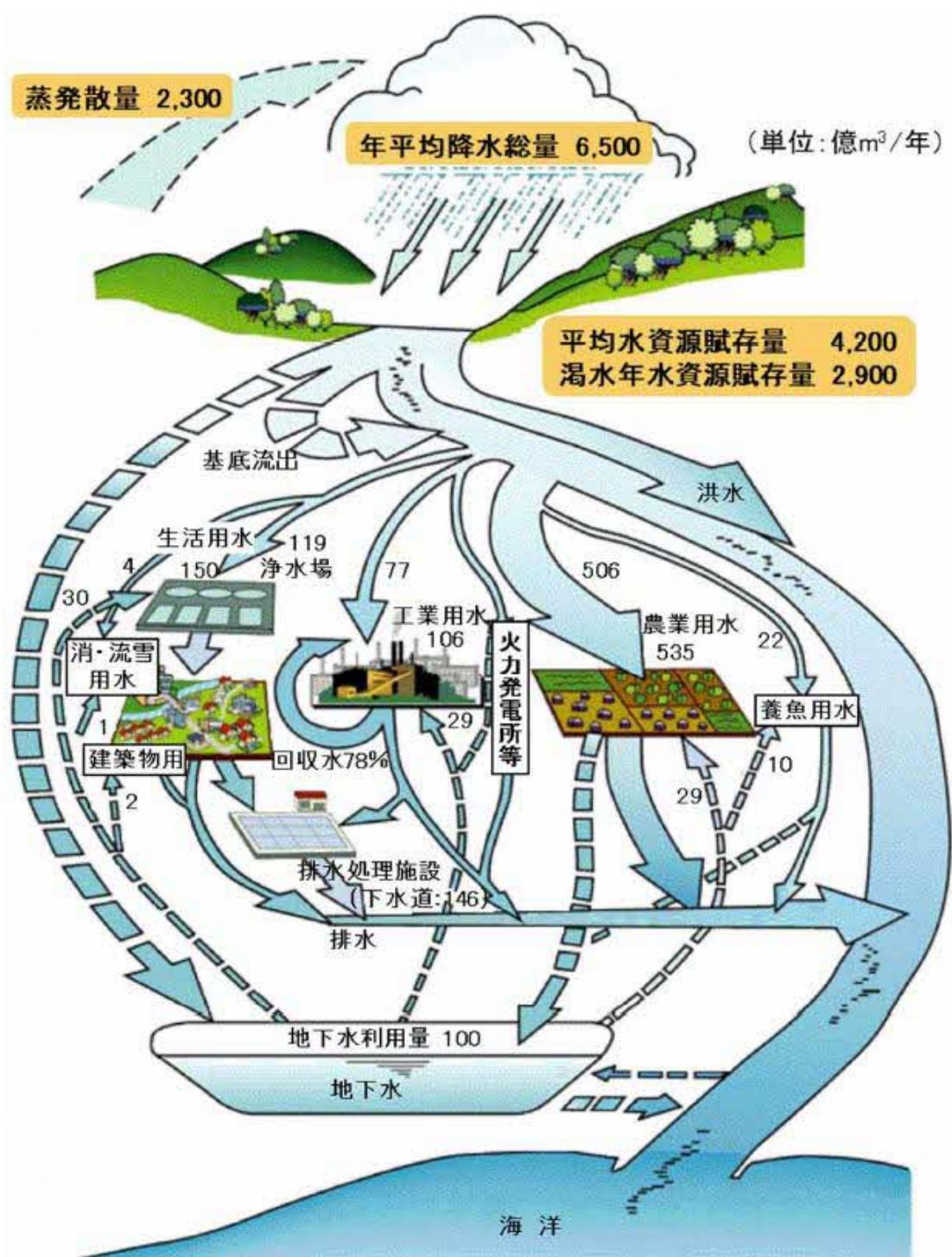
水の種類	量 (1,000km ³)	全水量に対する割合(%)	全淡水量に対する割合(%)
海水	塩水 1,338,000.0	96.5	
地下水	23,400.0	1.7	
	塩水 12,870.0	0.94	
	淡水 10,530.0	0.76	30.1
土壌中の水	淡水 16.5	0.001	0.05
氷河等	淡水 24,064.0	1.74	68.7
永久凍結層地域の地下水	淡水 300.0	0.022	0.86
湖水	176.4	0.013	
	塩水 85.4	0.006	
	淡水 91.0	0.007	0.26
沼地の水	淡水 11.5	0.0008	0.03
河川水	淡水 2.12	0.0002	0.006
生物中の水	淡水 1.12	0.0001	0.003
大気中の水	淡水 12.9	0.001	0.04
合計	1,385,984.5	100.00	
合計 (塩水)	1,350,955.4	97.47	
合計 (淡水)	35,029.1	2.53	100.0

(注) 1. World Water Resources at the Beginning of 21st Century ; UNESCO, 2003をもとに国土交通省水資源部作成

2. この表には、南極大陸の地下水は含まれていない。

3. 割合(%)は各量からの計算値を端数処理しており、合計が100%とならない。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から



(注)1. 国土交通省水資源部作成

2. 年平均降水総量、蒸発散量、水資源賦存量は1986年～2015年のデータを元に国土交通省水資源部が算出

3. 生活用水、工業用水で使用された水は2018年の値で、国土交通省水資源部調べ

4. 農業用水における河川水は2018年の値で、国土交通省水資源部調べ。地下水は農林水産省「第5回農業用地下水利用実態調査」(2008年度調査)による。

5. 養魚用水、消・流雪用水は2018年度の値で、国土交通省水資源部調べ

6. 建築物用等は環境省調査によるもので、条例等による届出等により2016年度の地下水使用量の報告があった地方公共団体(18都道府県)の利用量を合計したものである。

7. 排水処理施設は、2018年度の値で、社団法人日本下水道協会「下水道統計」による。

8. 火力発電所等には、原子力発電所、ガス供給事業所、熱供給事業所を含む。

9. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

世界各国の年平均降水量と一人当たり水資源賦存量 [参考：図1-2-2]

国名等	平均降水量 (mm/年)	一人当たり水資源賦存量 (m ³ /人・年)
世界	1,171	7,256
カナダ	537	79,004
ニュージーランド	1,732	69,544
スペイン	636	2,390
オーストラリア	534	20,013
スウェーデン	624	17,567
ルーマニア	637	10,787
アメリカ	715	9,441
オーストリア	1,110	8,810
インドネシア	2,702	7,628
スイス	1,537	6,327
タイ	1,622	6,337
フィリピン	2,348	4,554
日本	1,668	3,372
フランス	867	3,254
イギリス	1,220	2,203
中国	645	1,955
イラン	228	1,699
インド	1,083	1,427
韓国	1,274	1,364
エジプト	18	596
サウジアラビア	59	73

(注)1. FAO (国連食糧農業機関) 「AQUASTAT」の2021年6月時点の公表データをもとに国土交通省水資源部作成
 2. 1人当たり水資源賦存量は「AQUASTAT」の[Total renewable water resources (actual)]をもとに算出
 3. 「世界」の値は「AQUASTAT」に[Total renewable water resources (actual)]が掲載されている200カ国による。
 出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

地域別降水量及び水資源賦存量

[参考：図2-2-1、参考：図2-3-1、参考：図2-3-2、参考：表2-3-1]

地域区分	面積 (km ²)	人口 (千人)	渇水年			平均年		
			渇水年降水量 (mm/年)	水資源賦存量 (億m ³ /年)	一人当たりの水資源賦存量 (m ³ /人・年)	平均年降水量 (mm/年)	水資源賦存量 (億m ³ /年)	一人当たりの水資源賦存量 (m ³ /人・年)
北海道	83,424	5,382	954	402	7,461	1,148	563	10,467
東北	79,532	11,287	1,377	649	5,748	1,652	868	7,686
関東	36,898	43,830	1,298	278	635	1,608	393	896
東海	42,908	17,130	1,601	462	2,695	2,037	649	3,787
北陸	12,624	3,007	1,912	151	5,022	2,333	204	6,789
近畿	27,351	20,726	1,311	176	850	1,791	307	1,482
中国	31,922	7,438	1,333	213	2,864	1,694	328	4,412
四国	18,804	3,846	1,597	163	4,236	2,202	277	7,195
九州	42,231	13,016	1,791	407	3,129	2,299	621	4,774
沖縄	2,281	1,434	1,665	15	1,077	2,086	25	1,739
全国	377,974	127,095	1,369	2,916	2,294	1,718	4,235	3,332

(注)1. 地域面積は「全国市町村要覧」(2018年度)、人口は総務省統計局「国勢調査」(2015年)
 2. 平均降水量は1986～2015年の平均値で、国土交通省水資源部調べ
 3. 渇水年とは 1986～2015年において降水量が少ない方から数えて3番目の年
 4. 水資源賦存量は、降水量から蒸発散によって失われる水量を引いたものに面積を乗じた値で、平均年の水資源賦存量は1986～2015年の平均値で、国土交通省水資源部調べ
 5. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
 出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

道内各地の最近10年間の年間降水量 [参考：図2-2-2]

(単位：mm)

地点	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R01)	2020 (R02)	平均
岩見沢	1,741.5	1,570.5	1,473.0	1,227.5	1,251.0	1,490.0	1,278.0	1,453.0	1,179.0	1,192.5	1,385.6
札幌	1,253.5	1,279.0	1,347.0	1,203.5	1,274.5	1,360.0	1,158.0	1,282.0	814.0	905.0	1,187.7
倶知安	1,792.5	1,715.5	1,754.5	1,638.0	1,625.5	1,628.0	1,608.5	1,888.5	1,038.5	1,479.0	1,616.9
室蘭	1,050.0	1,315.0	1,482.0	1,028.0	1,125.5	1,396.5	1,204.0	1,354.5	911.0	995.0	1,186.2
浦河	1,241.0	1,186.5	1,237.0	1,050.5	1,032.5	1,330.5	1,055.5	1,323.0	1,069.0	1,022.0	1,154.8
函館	1,116.0	1,228.5	1,323.0	1,078.5	1,143.0	1,244.0	1,291.0	1,578.0	937.0	1,119.5	1,205.9
江差	1,197.5	1,223.0	1,520.0	992.0	1,298.5	1,210.5	1,009.0	1,447.5	892.5	1,013.5	1,180.4
旭川	1,330.5	1,251.5	1,185.5	1,284.5	1,005.5	1,377.5	1,064.0	1,434.0	994.0	974.0	1,190.1
留萌	1,396.0	1,270.0	1,347.0	1,193.0	1,258.5	1,165.0	1,055.5	1,386.5	1,004.0	1,121.5	1,219.7
稚内	1,204.0	1,159.5	1,045.5	1,291.0	1,148.0	1,422.5	1,032.5	1,114.0	749.0	1,221.5	1,138.8
網走	915.5	1,069.0	973.0	956.5	1,011.0	1,206.0	803.0	948.5	688.0	644.0	921.5
帯広	876.0	1,177.0	933.5	885.0	890.5	1,275.0	892.5	1,107.0	778.0	716.0	953.1
釧路	904.0	1,196.5	1,229.5	1,219.5	1,158.0	1,498.0	883.0	1,136.5	1,098.0	856.0	1,117.9
根室	859.5	1,063.5	1,183.0	1,194.5	1,282.5	1,318.0	1,003.5	1,174.0	903.0	777.0	1,075.9
全国平均	1,721.7	1,703.4	1,620.1	1,683.5	1,747.5	1,772.0	1,589.7	1,763.7	1,595.2	1,769.9	1,696.7

出典：気象庁資料から

地域別の都市用水の水源別取水量 (2018年(H30)) [参考：図2-4-1、図2-4-2]

(単位：億m³/年)

地域区分	河川水		地下水		合計
	取水量	百分率	取水量	百分率	
北海道	13.6	91.8%	1.2	8.2%	14.8
東北	20.7	81.1%	4.8	18.9%	25.5
関東	55.9	81.0%	13.1	19.0%	69.1
東海	25.8	62.5%	15.5	37.5%	41.3
北陸	4.5	52.6%	4.1	47.4%	8.6
近畿	29.3	82.1%	6.4	17.9%	35.7
中国	18.1	84.9%	3.2	15.1%	21.3
四国	8.2	70.1%	3.5	29.9%	11.7
九州	18.1	80.1%	4.5	19.9%	22.6
沖縄	2.0	87.1%	0.3	12.9%	2.2
全国	196.3	76.9%	59.0	23.1%	255.2

(注)1. 国土交通省水資源部による推計値

2. 百分率表示は地域ごとの合計に対する割合

3. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

地域別水使用量及び都市用水の水源別取水比率 (2018年(H30))

[参考：図2-4-1、図2-4-2、図3-1-1、図3-1-2]

地域区分	水使用量 (億m ³ /年)				都市用水の水源別取水比率 (%)	
	都市用水 (取水ベース)		農業用水	合計	河川水	地下水
	生活用水	工業用水				
北海道	6.2	8.6	46.0	60.8	91.8	8.2
東北	13.1	12.4	155.0	180.5	81.1	18.9
関東	51.4	17.7	80.0	149.1	81.0	19.0
東海	21.0	20.3	49.0	90.3	62.5	37.5
北陸	3.6	5.0	28.0	36.6	52.6	47.4
近畿	24.6	11.1	39.0	74.7	82.1	17.9
中国	8.5	12.8	42.0	63.3	84.9	15.1
四国	5.0	6.7	21.0	32.7	70.0	30.0
九州	14.3	10.7	72.0	97.0	72.5	27.5
沖縄	1.9	0.4	3.0	5.3	87.1	12.9
全国	149.6	105.7	535.0	790.3	76.9	23.1

(注)1. 水使用量中の都市用水、都市用水の水源別取水比率は国土交通省水資源部による推計値で2018年の値である。

2. 水使用量中の農業用水は、耕地面積や単位用水量、家畜飼養頭数等を基にした国土交通省による2018年の推計値である。

3. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

地域別用途別地下水依存率

[参考：図2-4-1、図2-4-2、図2-4-3、図2-4-4]

(単位：%)

地域区分	合計	都市用水			農業用水
		生活用水	工業用水		
北海道	2.5	8.2	5.9	9.9	0.6
東北	3.9	18.9	17.3	20.6	1.5
関東	16.6	19.0	14.5	32.3	14.5
東海	19.9	37.5	32.3	42.9	5.1
北陸	11.8	47.4	35.5	55.9	0.9
近畿	12.0	17.9	13.7	27.1	6.7
中国	5.6	15.1	23.9	9.2	0.7
四国	17.8	30.0	40.9	21.9	10.8
九州	13.6	27.5	30.8	23.0	8.8
沖縄	9.1	12.9	8.2	37.1	5.9
全国計	11.1	23.1	20.1	27.3	5.4

(注)1. 国土交通省水資源部調べ
 2. 都市用水の全体使用量は2018年度の使用量より算出。
 3. 農業用水の全体使用量は国土交通省水資源部による推計値で2018年度の値である。
 地下水使用量は農林水産省「第5回農業用地下水利用実態調査(2008年度調査)」により算出。
 出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

既設ダム 事業者別内訳 (令和元年12月31日現在) [参考：表2-4-2]

目的	事業者		北海道建設部	北海道農政部	北海道企業局	市町村	北海道電力	その他	計
	国土交通省	農林水産省							
多目的	18	7	15	4	3		1	1	49
洪水調節・農地防災	(17)	(2)	3 (15)	8 (4)	(1)		(1)		11 (40)
不特定用水・河川維持用水	(11)	(2)	(14)		(1)				(28)
かんがい用水	(11)	45 (7)	(5)	36 (4)	(3)				81 (30)
上水道用水	(16)	(4)	(11)		(1)	7			7 (32)
工業用水	(1)		(3)		1				1 (4)
発電用水	(15)	(4)	(1)		2 (3)		25 (1)	8 (1)	35 (25)
計	18 (71)	52 (19)	18 (49)	48 (8)	6 (9)	7	26 (2)	9 (1)	184 (159)

(注)1. () は多目的ダムの再掲
 2. 1つのダムに複数の事業者がある場合は、左側にある事業者の欄にダム数等を記入
 総合政策部計画局土地水対策課作成

建設中・調査中ダム 事業者別内訳 (令和元年12月31日現在) [参考：表2-4-2]

目的	事業者		北海道建設部	北海道農政部	北海道企業局	市町村	北海道電力	その他	計
	国土交通省	農林水産省							
多目的	2								2
洪水調節・農地防災	3 (2)								3 (2)
不特定用水・河川維持用水	(2)								(2)
かんがい用水		1							1
上水道用水	(2)								(2)
工業用水	(1)								(1)
発電用水	(1)								(1)
計	5 (8)	1							6 (8)

(注)1. () は多目的ダムの再掲
 2. 1つのダムに複数の事業者がある場合は、左側にある事業者の欄にダム数等を記入
 総合政策部計画局土地水対策課作成

地下水（伏流水、浅井戸、深井戸）のみを水道用水としている市町村 [参考：表2-5-1]

市町村	事業名	地 表 水 (千 m^3)				地 下 水 (千 m^3)			湧 水 (千 m^3)	浄水受水 (千 m^3)	合 計 (千 m^3)
		ダム直接	ダム放流	湖沼水	表流(自流)水	伏流水	浅井戸	深井戸			
真狩村	真狩村簡易水道	0	0	0	0	0	0	384	0	0	384
浦河町	浦河町上水道	0	0	0	0	0	0	1,407	0	0	1,407
	浦河町東部簡易水道	0	0	0	0	0	0	64	0	0	64
新ひだか町	新ひだか町上水道	0	0	0	0	0	0	2,110	0	0	2,110
	新ひだか町簡易水道	0	0	0	0	0	0	547	0	0	547
長万部町	長万部町上水道	0	0	0	0	0	0	44	921	0	965
木古内町	木古内町簡易水道	0	0	0	0	1,374	0	0	0	0	1,374
当麻町	当麻町上水道	0	0	0	0	741	505	0	0	0	1,246
比布町	比布町簡易水道	0	0	0	0	284	0	0	0	0	284
愛別町	愛別町簡易水道	0	0	0	0	433	0	0	0	0	433
天塩町	天塩町天塩簡易水道	0	0	0	0	0	0	873	0	0	873
豊富町	豊富町簡易水道	0	0	0	0	0	163	1,107	0	0	1,270
利尻町	利尻町簡易水道	0	0	0	0	0	0	313	0	0	313
津別町	津別町簡易水道	0	0	0	0	1,521	0	0	0	0	1,521
小清水町	小清水町小清水簡易水道	0	0	0	0	0	0	569	0	0	569

出典：「令和元年度 北海道の水道」から

北海道の上水道事業の取水状況（令和元年度） [参考：図2-5-2]

(単位：千 m^3)

地 表 水				地 下 水			湧 水	浄水受水	合 計
ダム直接	ダム放流	湖沼水	表流(自流)水	伏流水	浅井戸	深井戸			
37,310	209,417	2,478	211,185	19,150	6,084	13,491	17,422	57,620	574,157

出典：「令和元年度 北海道の水道」から

北海道の簡易水道事業の取水状況（令和元年度） [参考：図2-5-3]

(単位：千 m^3)

地 表 水				地 下 水			湧 水	浄水受水	合 計
ダム直接	ダム放流	湖沼水	表流(自流)水	伏流水	浅井戸	深井戸			
-	1,012	22	42,824	5,539	6,442	10,823	9,743	2,091	78,496

出典：「令和元年度 北海道の水道」から

生活用水使用量の推移（取水量ベース） [参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-1-3、図3-2-1]

(単位：億m³/年)

年度 地域	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
北海道	6.6	6.4	6.3	6.1	6.2	6.3	6.4	6.2	6.3	6.2	6.1	6.2
東北	13.5	13.4	13.4	13.6	13.6	13.7	13.5	13.4	13.5	13.2	12.7	13.1
関東内陸	10.0	9.8	9.8	9.9	9.6	9.6	9.6	9.5	9.4	9.4	9.5	10.4
関東臨海	42.1	41.7	42.1	42.0	41.2	40.9	40.9	40.5	40.6	40.5	39.9	41.0
東海	22.5	22.0	22.0	22.0	21.6	21.6	21.4	21.1	20.8	20.7	20.7	21.0
北陸	3.8	3.7	3.7	3.8	3.7	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
近畿内陸	6.9	6.8	6.8	6.7	6.6	6.6	6.5	6.4	6.3	6.0	6.2	6.3
近畿臨海	20.5	20.0	19.9	20.1	19.6	19.5	19.2	18.5	17.9	18.1	18.3	18.3
山陰	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5
山陽	7.6	7.5	7.3	7.3	7.1	6.7	7.1	7.0	6.9	7.0	7.0	7.0
四国	5.4	5.3	5.2	5.2	5.1	5.1	5.1	4.9	4.9	5.0	5.0	5.0
北九州	8.8	8.6	8.6	8.6	8.5	8.6	8.5	8.2	8.5	8.5	8.5	8.7
南九州	5.9	5.7	5.7	5.6	5.7	5.5	5.8	5.7	5.6	5.4	5.4	5.6
沖縄	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9
全国	157.0	154.5	154.1	154.3	151.6	151.1	151.0	148.4	147.8	146.8	146.3	149.6

(注)1. 国土交通省水資源部調べ

2. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

生活水の一人一日平均使用量の推移（有効水量ベース） [参考：図3-2-2]

(単位：リットル/人・日)

年度 地域	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
北海道	271.9	266.8	263.5	251.7	254.8	263.0	263.2	260.0	261.9	263.7	261.4	268.6
東北	268.3	267.4	268.2	274.4	266.0	274.6	275.5	274.2	269.0	270.5	273.8	274.7
関東内陸	295.6	291.2	289.0	291.2	280.6	284.2	282.2	279.2	279.2	277.7	281.0	292.7
関東臨海	308.3	303.2	302.4	301.9	292.0	292.6	290.5	286.7	284.3	284.4	284.4	284.5
東海	310.3	304.5	302.7	305.1	297.8	298.6	297.0	293.1	289.9	289.0	289.1	292.4
北陸	313.4	308.8	305.3	311.0	300.7	296.2	300.2	299.5	298.7	297.0	297.6	302.8
近畿内陸	308.1	302.6	302.6	300.5	291.5	291.9	291.5	285.8	281.6	271.1	280.6	283.7
近畿臨海	320.9	315.5	312.2	313.1	304.6	305.2	303.7	299.2	292.2	296.1	305.2	298.1
山陰	300.9	295.5	297.2	302.4	293.4	298.5	295.8	291.7	290.9	290.9	299.3	295.0
山陽	305.3	302.7	295.7	295.3	288.5	272.4	289.7	285.2	276.7	282.3	285.8	286.3
四国	327.2	323.0	321.2	324.9	315.2	318.5	316.6	308.5	312.8	317.7	333.0	317.5
北九州	265.9	260.8	258.0	258.9	256.6	256.5	257.3	245.9	254.0	254.5	256.2	259.5
南九州	321.4	316.8	312.2	309.9	309.2	302.1	302.6	300.0	299.3	301.4	304.2	303.6
沖縄	332.7	326.7	324.5	323.4	308.8	300.9	313.8	314.9	316.7	315.3	312.6	316.2
全国	302.6	298.0	296.1	296.8	289.0	289.6	289.6	285.5	283.1	283.7	286.5	287.1

(注)1. 国土交通省水資源部調べ

2. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

振興局別水道普及状況（令和元年度） [参考：表3-2-1]

(総合) 振興局	行政区域内 人口(人)	現在給水 人口(人)	普及率 (%)	(総合) 振興局	行政区域内 人口(人)	現在給水 人口(人)	普及率 (%)
空知	285,302	282,496	99.0	留萌	44,124	43,648	98.9
石狩	2,380,289	2,386,955	100.3	宗谷	61,985	61,640	99.4
後志	203,397	197,697	97.2	オホーツク	275,281	259,091	94.1
胆振	384,915	378,036	98.2	十勝	335,146	322,239	96.1
日高	64,897	60,143	92.7	釧路	225,455	219,941	97.6
渡島	386,601	379,290	98.1	根室	73,345	72,531	98.9
檜山	34,641	32,679	94.3				
上川	486,922	446,271	91.7	全道	5,242,300	5,142,657	98.1

出典：「令和元年度 北海道の水道」から

地域別工業用水の水源別取水量（2018年）〔参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-3-3、図3-3-4〕

(単位：億m³/年)

地域区分	河川水		地下水		合計
北海道	7.7	90.1%	0.8	9.9%	8.6
東北	9.8	79.4%	2.6	20.6%	12.4
関東	12.0	67.7%	5.7	32.3%	17.7
東海	11.6	57.1%	8.7	42.9%	20.3
北陸	2.2	44.1%	2.8	55.9%	5.0
近畿	8.1	72.9%	3.0	27.1%	11.1
中国	11.6	90.8%	1.2	9.2%	12.8
四国	5.3	78.1%	1.5	21.9%	6.7
九州	8.3	77.0%	2.5	23.0%	10.7
沖縄	0.2	62.9%	0.1	37.1%	0.4
全国	76.8	72.7%	28.9	27.3%	105.7

(注)1. 国土交通省水資源部調べによる推計値

2. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

工業用水淡水補給量の推移〔参考：図3-1-3、図3-3-1〕

(単位：億m³/年)

地域	年度	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
北海道		8.8	8.6	8.3	8.5	8.2	8.2	8.0	8.3	7.8	7.9	8.3	8.0
東北		12.4	12.0	11.6	11.6	10.2	10.9	10.8	10.8	10.5	10.9	11.0	10.7
関東内陸		7.5	7.4	7.2	7.4	7.1	7.2	6.9	6.7	6.7	6.6	6.7	6.7
関東臨海		10.3	10.0	9.5	9.4	9.1	9.1	9.2	8.7	8.6	8.5	8.4	0.0
東海		21.7	21.2	19.7	19.5	19.5	18.7	18.5	18.0	18.8	18.3	18.3	18.1
北陸		5.7	5.5	4.8	4.9	4.8	5.0	4.7	4.7	4.5	4.5	4.5	4.6
近畿内陸		2.6	2.5	2.3	2.5	2.5	2.3	2.3	2.3	2.4	2.6	2.6	2.5
近畿臨海		8.5	8.4	7.8	8.3	7.7	7.5	7.4	7.3	7.4	7.1	6.8	7.0
山陰		1.7	1.7	1.6	1.6	1.8	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6
山陽		13.2	12.8	12.0	12.2	11.8	12.1	11.6	11.5	11.0	11.3	11.1	11.2
四国		6.8	6.2	5.8	6.0	5.4	5.8	5.9	6.8	6.1	6.4	6.1	6.1
北九州		5.4	5.4	5.0	5.1	4.9	5.1	5.1	5.2	5.2	4.9	4.6	4.5
南九州		4.8	4.6	4.3	4.5	3.4	4.8	4.4	4.4	4.7	4.7	4.8	4.7
沖縄		0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2
全国		109.6	106.5	100.2	101.6	96.7	98.5	96.6	96.4	95.7	95.6	95.0	94.5

(注)1. 経済産業省「工業統計表」をもとに国土交通省水資源部作成

2. 従業者30以上の事業所についての数値である。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

北海道の業種別1日当たり工業用水淡水補給量（使用量）（平成27年）〔参考：図3-3-2〕

(単位：m³/日)

区分	計	淡水補給量（回収水除く）	
		淡水補給量（回収水除く）	回収水
食料品製造業	569,173	399,655 (18.7%)	169,518
パルプ・紙・紙加工品製造業	2,828,490	1,351,480 (63.2%)	1,477,010
その他	1,746,813	386,379 (18.1%)	1,360,434
合計	5,144,476	2,137,514 (100.0%)	3,006,962

(注) 従業者30以上の事業所についての数値。

出典：経済産業省「平成28年経済センサス・活動調査」から

耕地面積の推移 [参考：図3-4-1]

(単位：千ha)

地域	2015 (H27)			2016 (H28)			2017 (H29)		
	水田	畑	計	水田	畑	計	水田	畑	計
北海道	223	925	1,148	223	924	1,146	222	923	1,145
東北	761	259	1,020	758	257	1,015	754	255	1,009
関東	352	269	621	350	267	617	348	264	612
東海	209	161	371	208	160	368	207	159	365
北陸	128	13	141	128	13	141	127	13	140
近畿	176	51	227	175	51	226	173	50	224
中国	187	56	243	186	56	242	185	55	240
四国	91	49	140	90	49	138	89	48	137
九州	319	227	546	314	226	541	312	223	535
沖縄	1	38	39	1	37	38	1	37	38
全国	2,446	2,049	4,496	2,431	2,039	4,470	2,418	2,026	4,444

地域	2018 (H30)			2019 (R01)			2020 (R02)		
	水田	畑	計	水田	畑	計	水田	畑	計
北海道	222	922	1,145	222	922	1,144	222	921	1,143
東北	751	253	1,004	749	252	1,000	746	250	996
関東	346	261	607	345	258	603	343	256	599
東海	205	157	362	203	155	359	202	153	355
北陸	127	13	140	126	13	139	126	13	139
近畿	172	50	221	171	49	220	170	49	218
中国	184	54	238	182	54	236	180	52	233
四国	88	47	135	87	47	134	86	46	132
九州	310	220	530	307	218	525	304	216	521
沖縄	1	37	38	1	37	38	1	36	37
全国	2,405	2,015	4,420	2,393	2,004	4,397	2,379	1,993	4,372

(注) 1. 農林水産省「耕地及び作付面積統計」による。

2. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

農業用水量の推移 [参考：図3-1-1、図3-1-2、図3-1-3、図3-4-1、図3-4-2]

(単位：億m³/年)

地域	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
北海道	46	46	46	46	46	46	46	47	46	46	46	46
東北	158	159	158	158	156	155	156	156	156	156	156	155
関東	81	81	81	81	80	80	80	81	81	81	81	80
東海	51	51	50	50	50	50	50	50	50	49	49	49
北陸	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
近畿	41	41	41	40	40	40	40	40	40	39	39	39
中国	43	43	43	43	43	42	42	42	42	42	42	42
四国	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21
九州	73	73	73	73	73	73	73	74	73	72	72	72
沖縄	2	2	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3
全国	546	546	544	544	540	539	540	541	540	538	537	535

(注)1. 農業用水量は国土交通省水資源部が推計した値である。

2. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

流雪溝使用水量(2019年度(R元年度)) [参考：表3-5-1、表3-5-2]

地域区分	流雪溝使用水量(百万m ³ /年(%))			
		河川水	地下水	その他
北海道	74.4	53.8(72.3%)	1.6(2.1%)	19.0(25.6%)
東北	166.6	154.3(92.6%)	12.3(7.4%)	—
関東内陸	10.4	7.1(68.3%)	—	3.3(31.7%)
関東臨海	—	—	—	—
東海	36.4	35.5(97.4%)	0.7(1.9%)	0.2(0.7%)
北陸	79.5	79.5(100.0%)	—	—
近畿内陸	0.0	0.0(100.0%)	—	—
近畿臨海	—	—	—	—
山陽	0.3	0.2(71.6%)	—	0.1(28.4%)
山陰	—	—	—	—
四国	—	—	—	—
北九州	—	—	—	—
南九州	—	—	—	—
沖縄	—	—	—	—
全国	367.6	330.4(89.9%)	14.5(4.0%)	22.7(6.2%)

(注)1. 国土交通省水資源部調べ 2. 使用水量は2019年度の値である。 3. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

消雪パイプ使用水量(2019年度(R元年度)) [参考：表3-5-1、表3-5-2]

地域区分	消雪パイプ使用水量(百万m ³ /年(%))			
		河川水	地下水	その他
北海道	0.2	—	0.1(61.8%)	0.1(38.2%)
東北	86.6	1.8(2.1%)	84.0(97.1%)	0.7(0.8%)
関東内陸	0.7	0.6(90.8%)	0.1(9.2%)	—
関東臨海	—	—	—	—
東海	3.5	0.5(14.2%)	3.0(85.4%)	0.0(0.4%)
北陸	27.8	12.8(46.3%)	14.2(51.0%)	0.8(2.7%)
近畿内陸	4.9	2.9(60.3%)	1.9(38.4%)	0.1(1.3%)
近畿臨海	2.1	1.6(74.9%)	0.5(25.1%)	—
山陽	0.0	0.0(100.0%)	—	—
山陰	1.2	1.2(94.5%)	0.1(5.2%)	0.0(0.2%)
四国	—	—	—	—
北九州	—	—	—	—
南九州	—	—	—	—
沖縄	—	—	—	—
全国	126.9	21.4(16.9%)	103.8(81.8%)	1.6(1.3%)

(注)1. 国土交通省水資源部調べ 2. 使用水量は2019年度の値である。 3. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

養魚用水使用量(2019年度(R元年度)) [参考：表3-5-3]

地域区分	養魚用水使用量(百万m ³ /年(%))			
		河川水	地下水	その他
北海道	439.5	305.9(69.6%)	76.3(17.4%)	57.3(13.0%)
東北	1,014.6	696.9(68.7%)	165.8(16.3%)	151.9(15.0%)
関東内陸	505.8	301.8(59.7%)	51.9(10.3%)	152.1(30.1%)
関東臨海	33.2	22.4(67.5%)	8.9(26.8%)	1.9(5.7%)
東海	776.1	224.4(28.9%)	400.3(51.6%)	151.3(19.5%)
北陸	57.3	41.0(71.6%)	13.1(22.8%)	3.2(5.5%)
近畿内陸	102.2	75.3(73.7%)	20.9(20.5%)	6.0(5.9%)
近畿臨海	222.4	206.0(92.6%)	16.5(7.4%)	—
山陽	189.8	101.1(53.3%)	84.7(44.6%)	4.0(2.1%)
山陰	59.0	55.6(94.2%)	3.4(5.8%)	—
四国	103.8	51.5(49.6%)	52.3(50.4%)	0.0(0.0%)
北九州	48.8	17.9(36.7%)	24.6(50.3%)	6.3(13.0%)
南九州	150.2	55.6(37.0%)	49.9(33.3%)	44.6(29.7%)
沖縄	0.3	—	0.3(100.0%)	—
全国	3,702.8	2,155.4(58.2%)	968.8(26.2%)	578.6(15.6%)

(注)1. 国土交通省水資源部調べ 2. 使用水量は2019年度の値である。 3. 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。
出典：国土交通省「令和3年版 日本の水資源の現況」から

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量(平成27年) [参考：図4-2-2、図4-2-4]

従業者30人以上の事業所

(単位：立方メートル/日)

産業中分類	事業所数	淡水						海水
		合計	公共水道		井戸水	その他	回収水	
			工業用水道	上水道				
総数	1,252	5,144,476	167,513	62,770	156,322	1,750,909	3,006,962	1,696,035
09 食料品製造業	627	569,173	5,894	41,950	122,283	229,528	169,518	6,745
10 飲料・たばこ・飼料製造業	32	17,888	184	4,108	11,296	2,166	134	-
11 繊維工業	23	552	-	513	39	-	-	-
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	53	4,301	320	2,255	372	322	1,032	-
13 家具・装備品製造業	24	722	4	655	63	-	-	-
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	46	2,828,490	8,195	1,475	5,670	1,336,140	1,477,010	-
15 印刷・同関連業	60	1,087	1	731	353	2	-	-
16 化学工業	27	40,720	18,296	956	404	4,644	16,420	-
17 石油製品・石炭製品製造業	3	607,845	53,528	640	-	-	553,677	382,884
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	36	4,494	194	206	981	-	3,113	-
19 ゴム製品製造業	7	336	-	136	200	-	-	-
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	5	42	0	42	-	-	-	-
21 窯業・土石製品製造業	34	210,846	3,890	1,373	3,321	7,341	194,921	-
22 鉄鋼業	35	804,147	71,567	750	2,958	170,691	558,181	1,306,406
23 非鉄金属製造業	3	χ	346	χ	0	0	0	0
24 金属製品製造業	80	1,879	188	1,192	463	16	20	-
25 はん用機械器具製造業	20	427	27	395	5	-	-	-
26 生産用機械器具製造業	38	503	-	481	22	-	-	-
27 業務用機械器具製造業	2	χ	-	χ	-	-	-	-
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	25	42,993	94	2,444	7,612	-	32,843	-
29 電気機械器具製造業	19	134	-	101	-	33	-	-
30 情報通信機械器具製造業	8	83	-	83	-	-	-	-
31 輸送用機械器具製造業	32	7,311	4,785	2,154	279	-	93	-
32 その他の製造業	13	109	-	82	1	26	-	-

出典：経済産業省「平成28年経済センサス・活動調査結果」(北海道分)から

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量(平成28年) [参考：図4-2-2、図4-2-4]

従業者30人以上の事業所

(単位：立方メートル/日)

産業中分類	事業所数	淡水						海水
		合計	公共水道		井戸水	その他	回収水	
			工業用水道	上水道				
総数	1,219	2,166,081	231,134	164,523	66,611	183,968	1,750,979	-
09 食料品製造業	610	436,160	52,039	4,928	47,111	135,379	248,742	-
10 飲料・たばこ・飼料製造業	31	17,587	2,593	51	2,542	12,882	2,112	-
11 繊維工業	17	419	369	0	369	50	0	-
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	53	2,472	1,631	305	1,326	299	542	-
13 家具・装備品製造業	24	870	784	4	780	86	0	-
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	48	1,344,064	9,626	8,130	1,496	14,777	1,319,661	-
15 印刷・同関連業	59	1,212	794	1	793	410	8	-
16 化学工業	31	23,687	15,069	14,432	637	3,018	5,600	-
17 石油製品・石炭製品製造業	2	χ	χ	χ	χ	0	0	-
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	42	2,312	1,204	29	1,175	1,105	3	-
19 ゴム製品製造業	5	341	141	0	141	200	0	-
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	5	37	37	0	37	0	0	-
21 窯業・土石製品製造業	31	16,506	6,262	4,545	1,717	4,751	5,493	-
22 鉄鋼業	31	242,038	70,438	69,853	585	2,932	168,668	-
23 非鉄金属製造業	5	382	382	χ	32	0	0	-
24 金属製品製造業	79	2,070	1,557	215	1,342	496	17	-
25 はん用機械器具製造業	19	426	420	32	388	6	0	-
26 生産用機械器具製造業	37	534	502	0	502	27	5	-
27 業務用機械器具製造業	3	χ	χ	0	χ	0	0	-
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	24	9,825	2,530	0	2,530	7,293	2	-
29 電気機械器具製造業	21	153	116	0	116	4	33	-
30 情報通信機械器具製造業	6	42	42	0	42	0	0	-
31 輸送用機械器具製造業	27	7,324	7,008	5,490	1,518	253	63	-
32 その他の製造業	9	804	774	0	774	0	30	-

出典：総合政策部情報統計局統計課「平成29年工業統計調査結果確報(北海道分)」から

※平成29年の工業統計調査から調査時点及び調査内容が変更され、回収水及び海水の記入は廃止された。

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量(平成29年) [参考: 図4-2-2、図4-2-4]

従業者30人以上の事業所

(単位: 立方メートル/日)

産業中分類	事業所数	淡水							海水
		合計	公共水道		井戸水	その他	回収水		
			工業用水道	上水道					
総数	1,217	2,264,776	253,984	170,739	83,245	232,847	1,777,945	-	-
09 食料品製造業	606	467,270	54,118	4,546	49,572	149,221	263,931	-	-
10 飲料・たばこ・飼料製造業	33	15,308	2,279	20	2,259	10,918	2,111	-	-
11 繊維工業	17	420	370	0	370	50	0	-	-
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	49	3,327	2,672	361	2,311	260	395	-	-
13 家具・装備品製造業	25	404	318	4	314	86	0	-	-
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	46	1,343,637	9,703	8,134	1,569	14,483	1,319,451	-	-
15 印刷・同関連業	55	1,266	862	1	861	394	10	-	-
16 化学工業	31	23,678	16,601	15,969	632	2,972	4,105	-	-
17 石油製品・石炭製品製造業	3	61,160	61,160	60,471	689	0	0	-	-
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	40	2,560	1,266	44	1,222	1,131	163	-	-
19 ゴム製品製造業	5	108	108	0	108	0	0	-	-
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	6	33	33	0	33	0	0	-	-
21 窯業・土石製品製造業	34	29,027	5,650	4,450	1,200	5,161	18,216	-	-
22 鉄鋼業	31	242,613	70,225	69,917	308	2,918	169,470	-	-
23 非鉄金属製造業	4	377	377	350	27	0	0	-	-
24 金属製品製造業	84	2,047	1,566	191	1,375	459	22	-	-
25 はん用機械器具製造業	21	589	583	32	551	6	0	-	-
26 生産用機械器具製造業	38	281	248	0	248	28	5	-	-
27 業務用機械器具製造業	3	9	9	0	9	0	0	-	-
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	24	10,541	2,690	0	2,690	7,849	2	-	-
29 電気機械器具製造業	20	135	99	0	99	3	33	-	-
30 情報通信機械器具製造業	6	197	159	0	159	38	0	-	-
31 輸送用機械器具製造業	28	59,687	22,816	6,249	16,567	36,870	1	-	-
32 その他の製造業	8	102	72	0	72	0	30	-	-

出典: 総合政策部情報統計局統計課「平成30年工業統計調査結果確報(北海道分)」から

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量(平成30年) [参考: 図4-2-2、図4-2-4]

従業者30人以上の事業所

(単位: 立方メートル/日)

産業中分類	事業所数	淡水							海水
		合計	公共水道		井戸水	その他	回収水		
			工業用水道	上水道					
総数	1,234	2,187,696	229,442	165,977	63,465	183,797	1,774,457	-	-
09 食料品製造業	626	440,070	47,984	5,634	42,350	137,542	254,544	-	-
10 飲料・たばこ・飼料製造業	33	14,499	2,122	20	2,102	10,332	2,045	-	-
11 繊維工業	18	454	397	0	397	57	0	-	-
12 木材・木製品製造業(家具を除く)	49	3,314	2,659	385	2,274	260	395	-	-
13 家具・装備品製造業	22	359	291	7	284	68	0	-	-
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	45	1,352,158	11,543	7,868	3,675	14,116	1,326,499	-	-
15 印刷・同関連業	57	1,066	633	3	630	422	11	-	-
16 化学工業	31	23,811	16,556	15,862	694	3,085	4,170	-	-
17 石油製品・石炭製品製造業	3	58,044	58,044	57,292	752	0	0	-	-
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	40	2,031	999	280	719	1,029	3	-	-
19 ゴム製品製造業	5	636	636	0	636	0	0	-	-
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	5	27	27	0	27	0	0	-	-
21 窯業・土石製品製造業	34	30,398	6,500	5,319	1,181	5,440	18,458	-	-
22 鉄鋼業	32	241,014	70,066	69,774	292	2,711	168,237	-	-
23 非鉄金属製造業	3	378	378	353	25	0	0	-	-
24 金属製品製造業	82	2,278	1,783	179	1,604	473	22	-	-
25 はん用機械器具製造業	18	452	445	31	414	6	1	-	-
26 生産用機械器具製造業	40	401	377	4	373	18	6	-	-
27 業務用機械器具製造業	3	14	14	0	14	0	0	-	-
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	24	10,969	2,925	0	2,925	8,042	2	-	-
29 電気機械器具製造業	18	138	103	0	103	2	33	-	-
30 情報通信機械器具製造業	7	198	172	0	172	26	0	-	-
31 輸送用機械器具製造業	30	4,801	4,712	2,966	1,746	88	1	-	-
32 その他の製造業	9	186	76	0	76	80	30	-	-

出典: 総合政策部情報統計局統計課「2019年工業統計調査結果確報(北海道分)」から

産業中分類別水源別1日当たり工業用水使用量(平成30年) [参考：図4-2-2、図4-2-4]

従業者30人以上の事業所

(単位：立方メートル/日)

産業中分類	事業所数	淡水							海水	
		合計	公共水道		井戸水	その他	回収水			
			工業用水道	上水道						
総	数	1,226	2,193,480	217,738	157,503	60,235	164,053	1,811,689	-	-
09	食料品製造業	617	449,973	47,837	5,544	42,293	119,391	282,745	-	-
10	飲料・たばこ・飼料製造業	35	14,335	2,296	20	2,276	10,100	1,939	-	-
11	繊維工業	17	445	388	0	388	57	0	-	-
12	木材・木製品製造業(家具を除く)	46	2,766	2,302	431	1,871	69	395	-	-
13	家具・装備品製造業	23	332	304	4	300	28	0	-	-
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	43	1,357,748	9,630	8,076	1,554	13,897	1,334,221	-	-
15	印刷・同関連業	55	1,019	584	3	581	424	11	-	-
16	化学工業	32	22,944	15,856	15,221	635	2,985	4,103	-	-
17	石油製品・石炭製品製造業	3	50,256	50,256	49,629	627	0	0	-	-
18	プラスチック製品製造業(別掲を除く)	39	1,708	828	82	746	880	0	-	-
19	ゴム製品製造業	5	106	106	0	106	0	0	-	-
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	5	25	25	0	25	0	0	-	-
21	窯業・土石製品製造業	36	29,777	6,283	5,384	899	4,933	18,561	-	-
22	鉄鋼業	32	242,515	70,386	70,023	363	2,510	169,619	-	-
23	非鉄金属製造業	3	319	319	300	19	0	0	-	-
24	金属製品製造業	84	3,036	2,578	179	2,399	436	22	-	-
25	はん用機械器具製造業	22	492	489	63	426	2	1	-	-
26	生産用機械器具製造業	38	256	236	4	232	14	6	-	-
27	業務用機械器具製造業	4	15	15	0	15	0	0	-	-
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	24	10,737	2,545	0	2,545	8,190	2	-	-
29	電気機械器具製造業	18	152	116	0	116	3	33	-	-
30	情報通信機械器具製造業	6	24	24	0	24	0	0	-	-
31	輸送用機械器具製造業	28	4,307	4,252	2,540	1,712	54	1	-	-
32	その他の製造業	11	193	83	0	83	80	30	-	-

出典：総合政策部情報統計局統計課「2020年工業統計調査結果確報(北海道分)」から

1日当たり工業用水使用量及び淡水の水源別水使用量（平成27年）〔参考：図4-2-2、図4-2-3〕

[北海道]

(単位：千m³/日)

年	合計	淡水計	公共水道		井戸水	その他の淡水	回収水	回収率	海水計
			工業用水道	上水道					
27	6,841	5,114	168	63	156	18	3,007	58.5%	1,696

[全国]

(単位：千m³/日)

年	合計	淡水計	公共水道		井戸水	その他の淡水	回収水	回収率	海水計
			工業用水道	上水道					
27	155,557	118,674	11,249	2,040	6,115	6,810	92,459	77.9%	36,884

(注) 四捨五入の関係で合計が合わない。

出典：経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計」から

北海道の森林〔参考：図4-4-1〕

森林面積（令和2年4月1日現在）

(単位：千ha)

区分	合計	国有林	民有林	道有林	一般民有林		備考
					市町村有林	私有地林	
面積 (面積比)	5,536 (100.0%)	3,063 (55.3%)	2,473 (44.7%)	608 (11.0%)	318 (5.8%)	1,546 (27.9%)	A

(注) 四捨五入の関係で民有林の合計が合わない。

保安林指定面積（令和2年3月末現在）

(単位：千ha)

区分	合計	国有林	民有林	道有林	一般民有林		備考
					市町村有林	私有地林	
面積 (指定率)	3,777 (68.2%)	2,860 (93.4%)	917 (37.1%)	585 (96.2%)	135 (42.5%)	197 (12.7%)	B (B/A)
水源かん養 (指定率)	2,783 (73.7%)	2,240 (78.3%)	543 (59.2%)	379 (64.8%)	57 (42.2%)	107 (54.3%)	C (C/B)

○ 保安林とは

保安林とは、水源のかん養、土砂の崩壊その他の災害防備、生活環境の保全・形成等、特定の公共目的を達成するため、農林水産大臣又は都道府県知事によって指定される森林です。保安林では、それぞれの目的に沿った森林の機能を確保するため、立木の伐採や土地の形質の変更等が規制されます。

○ 水源かん養保安林

水源地域の森林は、その地域に降った雨を地中に蓄えゆっくりと川に流します。これはいわば川に流れる水量の変動を少なくする「緑のダム」といえます。こうして安定した水の確保に効果を発揮し、洪水や渇水を防止する働きがあります。

森林の機能区分（令和2年3月末現在）

(単位：千ha)

区分	合計	国有林	民有林	道有林	一般民有林		備考
					市町村有林	私有地林	
水源かん養林 (面積率)	2,762 (48.1%)	1,667 (54.3%)	1,095 (41.0%)	345 (42.8%)	156 (49.1%)	594 (38.4%)	
山地災害防止林 (面積率)	960 (16.7%)	572 (18.6%)	388 (14.5%)	265 (32.8%)	60 (18.9%)	63 (4.1%)	
生活環境保全林 (面積率)	60 (1.0%)	0 (0.0%)	60 (2.2%)	13 (1.6%)	21 (6.6%)	26 (1.7%)	
保健・文化機能等維持林 (面積率)	991 (17.3%)	830 (27.0%)	161 (6.0%)	102 (12.6%)	21 (6.6%)	38 (2.5%)	
木材等生産林 (面積率)	1,024 (17.8%)	0 (0.0%)	1,024 (38.3%)	81 (10.0%)	80 (25.2%)	863 (55.8%)	
白地 (面積率)	3 (0.1%)	1 (0.0%)	2 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	1 (0.1%)	
合計 (面積率)	5,740 (100.0%)	3,069 (100.0%)	2,671 (100.0%)	807 (100.0%)	318 (100.0%)	1,546 (100.0%)	

※ 国有林野については、「国有林野の管理経営に関する法律」第2条に規定する「国有林野」を対象に区分されているため、合計は「森林面積」とは一致しない。

民有林については、複数の機能区分に重複して指定される場合もあるため、合計は「森林面積」とは一致しない。

また、面積率については、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

○ 森林の機能区分

森林の各機能が総合的かつ高度に発揮されるように整備及び保全するためには、地域住民などの理解と協力が得られるように、森林を守り育てる基本的な方針や方法を分かりやすく示すことが重要です。

このため、地域森林計画では森林の持つ様々な機能を高度に発揮させるため、森林を主に「水源かん養林」「山地災害防止林」「生活環境保全林」「保健・文化機能等維持林」「木材等生産林」の5つの区域に分類し、それぞれの区域に応じた望ましい森林の姿へ誘導することとしています。

北海道内の地下水関係条例制定状況 [参考：表4-4-1]

自治体名	条例等の名称	制定年月	目 的				規制等		
			地盤沈下防止	地下水量の 保全・地下水 かん養	地下水質 の保全	水源地域 の保全	水量の観点 地下水採取・ 採取施設届出等	水質の観点 事業所の 届出制等	水源地保全 開発行為の 規制
北海道	北海道公害防止条例	S46.10	○	○	○		○	○	
北海道	北海道環境基本条例	H08.10	○						
北海道	北海道水資源の保全に関する条例	H24.4			○	○			※
札幌市	札幌市環境基本条例	H07.12	○		○				
札幌市	札幌市生活環境の確保に関する条例	H14.3	○	○	○		○	○	
釧路市	釧路市環境基本条例	H17.10	○		○				
帯広市	帯広市環境基本条例	H08.12	○		○				
帯広市	帯広市公害防止条例	S46.12	○		○			○	
北見市	北見市環境基本条例	H18.12	○		○				
岩見沢市	岩見沢市公害防止条例	S49.4	○		○			○	
苫小牧市	苫小牧市公害防止条例	S47.3	○		○				
稚内市	稚内市公害防止条例	S49.12	○		○			○	
稚内市	稚内市環境基本条例	H15.3	○	○	○				
江別市	江別市環境基本条例	H11.12	○		○				
根室市	根室市公害防止条例	S47.12	○					○	
千歳市	千歳市環境基本条例	H10.6	○		○	○			○
登別市	登別市公害防止条例	S48.7	○		○			○	
登別市	登別市環境基本条例	H12.3	○	○	○	○			○
恵庭市	恵庭市公害防止条例	S48.12	○		○			○	
恵庭市	恵庭市環境基本条例	H09.12	○		○				
恵庭市	恵庭市漁川流域に係る水道水源の水質の保全に関する条例	H11.4				○		○	○
石狩市	石狩市公害防止条例	S48.3	○		○			○	
北斗市	北斗市公害防止条例	H18.2	○		○			○	
新篠津村	新篠津村揚水機場管理条例	H27.3	○	○			○	○	
福島町	福島町公害防止条例	S50.6	○		○			○	
長万部町	長万部町公害防止条例	S49.10	○		○			○	
蘭越町	蘭越町環境基本条例	H14.3	○		○				
ニセコ町	ニセコ町地下水保全条例	H23.3	○	○	○		○		○
ニセコ町	ニセコ町水道水源保護条例	H23.5	○	○	○	○	○	○	○
真狩村	真狩村地下水保全条例	H26.3	○	○			○		
京極町	京極町水資源保全条例	H25.3		○	○		○	○	
岩内町	岩内町水資源保全条例	H31.3		○		○	○		○
余市町	余市町公害防止条例	S52.8	○		○			○	
余市町	余市町水道水源保護条例	H9.3			○	○			○
新十津川町	新十津川町環境基本条例	H21.3			○			○	
東川町	美しい東川の風景を守り育てる条例	H14.1		○	○	○	○	○	○
占冠村	占冠村地下水保全条例	H29.3	○	○			○		
下川町	下川町環境保全条例	S48.6	○		○			○	
小平町	小平町環境保全林の設置及び管理に関する条例	H10.1				○		○	○
羽幌町	羽幌町環境保全条例	H18.3	○		○				
中頓別町	中頓別町環境基本条例	H21.6	○	○	○				
遠軽町	遠軽町環境基本条例	H17.10	○		○				
遠軽町	遠軽町環境保全条例	H17.10	○	○	○		○	○	
豊浦町	豊浦町公害防止条例	S48.8	○		○			○	
白老町	白老町環境基本条例	H16.9	○	○	○				
厚真町	厚真町環境基本条例	H13.3	○		○				
洞爺湖町	洞爺湖町公害防止条例	S49.03	○		○			○	
音更町	音更町公害防止条例	S49.1	○		○			○	
士幌町	士幌町環境基本条例	H19.3	○	○	○				
上士幌町	上士幌町環境基本条例	H16.12	○	○	○				
新得町	住みよい環境づくり条例	H21.4		○	○				
幕別町	幕別町公害防止条例	S55.11	○		○			○	
厚岸町	厚岸町公害防止並びに環境保全に関する条例	S50.4	○		○			○	
厚岸町	厚岸町豊かな環境を守り育てる基本条例	H15.3	○	○	○				
別海町	別海町公害防止条例	S48.7	○		○			○	
標津町	標津町公害防止条例	S47.10	○		○			○	
羅臼町	羅臼町環境基本条例	H17.6	○		○				

※水資源保全地域内の土地に関する権利の移転等の事前届出を定めている。

(注) 国土交通省による「地下水関係条例に関する調査(令和2年10月)」の結果をもとに総合政策部計画局土地水対策課にて作成

北海道水資源の保全に関する条例に基づく水資源保全地域指定の状況 [参考：表4-4-2]

令和3年12月1日現在

(総合) 振興局	市町村数	指定地域数	所在市町村 (指定地域数)
空知	4	3	芦別市(1), 歌志内市(1), 上砂川町(1), 沼田町(1)
石狩	3	9	千歳市(1), 石狩市(7), 当別町(1)
後志	14	50	小樽市(2), 島牧村(1), 黒松内町(17), 蘭越町(1), ニセコ町(12), 真狩村(2), 留寿都村(3), 喜茂別町(3), 京極町(1), 倶知安町(4), 共和町(4), 岩内町(1), 泊村(1), 赤井川村(1)
胆振	6	20	登別市(2), 伊達市(6), 壮瞥町(1), 厚真町(1), 洞爺湖町(1), むかわ町(11)
渡島	6	25	函館市(13), 北斗市(6), 知内町(2), 七飯町(3), 鹿部町(1), 森町(2)
檜山	1	1	今金町(1)
上川	9	23	旭川市(4), 名寄市(1), 美瑛町(1), 上富良野町(4), 中富良野町(2), 占冠村(4), 和寒町(4), 下川町(2), 美深町(2)
留萌	1	2	増毛町(2)
宗谷	2	4	稚内市(1), 枝幸町(3)
オホーツク	3	3	網走市(1), 斜里町(1), 置戸町(1)
十勝	6	14	帯広市(2), 鹿追町(1), 新得町(5), 清水町(1), 大樹町(2), 広尾町(3)
釧路	6	25	釧路市(1), 厚岸町(5), 浜中町(1), 標茶町(7), 弟子屈町(5), 鶴居村(10)
根室	2	2	別海町(1), 標津町(1)
計	63	181	

(注) 複数市町村にかかって指定している地域があり、指定地域数と所在市町村毎の地域数の計が合わない場合がある。
総合政策部計画局土地水対策課作成

道の主な水資源担当部局 [表その他-1]

部	局・課	分掌事務（水資源関係分）	連絡先（内線）
環境生活部	環境局環境政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・水道その他飲料水供給施設に関すること ・飲料水の衛生に関すること （他部の主管に属するものを除く） 	水道整備係 24-281 24-283～284 水道計画係 24-257 24-282 24-285
農政部	農村振興局農業施設管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・農業水利施設の公的管理及び公的支援に係る事業に関すること ・農業水利の調整に関すること 	水利施設整備係 27-322～324
建設部	建設政策局維持管理防災課	<ul style="list-style-type: none"> ・公共土木施設の維持及び管理に関すること （他部課の主管に属するものを除く。） ・公有水面の埋立てに関すること （他部の主管に属するものを除く。） 	治水維持係 29-345～347 河川管理係 29-317～320
	土木局河川砂防課	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の計画及び整備に関すること ・ダムの計画及び整備に関すること 	河川計画係 29-323～325 河川整備係 29-328～330
企業局	工業用水道課	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用水道事業に関すること 	施設計画係 32-788
総合政策部	計画局土地水対策課	<ul style="list-style-type: none"> ・土地水対策の企画及び総合調整に関すること （他部の主管に属するものを除く） 	調整係 23-738～741
水産林務部	林務局森林計画課	<ul style="list-style-type: none"> ・森林計画に関すること 	計画推進係 28-530
	林務局治山課	<ul style="list-style-type: none"> ・保安林及び林地開発に関すること 	森林保全係 28-681

その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

令和3年（2021年）版

北海道の水資源

令和4年（2022年）1月

編集 北海道総合政策部計画局土地水対策課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL 011-231-4111 内線 23-741